



## W杯会場での「ゴミ拾い」に感動の輪

日本代表は、ロシア・ワールドカップ（W杯）1次リーグH組を2位で通過し、日本時間の7月3日午前3時から決勝トーナメントで、G組1位のベルギーと対戦することが決まりました。

28日のポーランド戦では0-1と敗れましたが、セネガルもコロンビアに0-1と敗れたため、日本とセネガルが勝ち点、得失点、当該対戦成績すべてで並び、W杯で初めて適用されたフェアプレーポイントで辛くもセネガルを上回り、決勝トーナメントの出場権を獲得しました。

日本は、コロンビア、セネガル、ポーランドなど、強豪国相手に戦った見事な戦いぶりとともに、世界中で反響を呼んでいるのが、日本人サポーターの美德です。日本チームが戦った試合終了後に、日本人サポーターが「ゴミ拾い」を行う姿に、各国から「世界トップの規範だ」と称賛が起こっています。

海外の放送局は、「W杯のような燃え上がる試合があれば、その後のスタンドにはカップや食べ物のゴミが、その試合を象徴するように散乱する。」と海外でのサッカー界のスタンドの通例を紹介する一方で、日本人サポーターの行動を次のように紹介しています。

「日本人のファンは、試合後にみんなで掃除を始め、一列ずつ自分達が持ち込んだゴミ袋を使って丁寧にゴミ拾いをした。」と紹介し、「サムライブルーのサポーターは、一度たりともこのマナーを忘れたことがない」と絶賛しました。

日本人サポーターがスタンドでゴミ拾いをする姿は動画でも拡散し、各国メディアもその様子を伝えました。そして、世界中のファンからツイッター上で「日本のマナーの良さは満点」と称賛の嵐となりました。

また、「日本のサポーターは世界トップの規範を定めてくれた」「日本のファンは最高の客という評判を確固たるものにした」「日本は再びW杯で世界最高のファンを有していることを示した」「日本が青いゴミ袋を持って踊る姿を見て笑ったが、それは無知だった。W杯で彼らが試合後にスタジアムを清掃していたことに気が付いた。我々は間違っていた。申し訳ない。敬意を表します。」など、あらゆる国から日本のマナーの良さが評価されました。



サポーターがスタジアムで見せた美德から、日本文化の素晴らしさを称える声も巻き起こりました。躍進の西野ジャパンとともに、サポーターもサッカー界で最大級の評価を手に入れました。

## 計画は5%、実行が95%

皆さんは、新しいものに取り組むときに、まず計画を立てていると思います。テスト前の勉強では、テストまでの期間どのように勉強するか計画を立てていますね。また、生活でも、夏休みに入るときなどに「夏休みの計画」を立てて夏休みに入ります。このように、ものごとをしっかりとやるうとするときは、どのようにやるのか、取り組むかについて計画を立てることが大切です。

ところが、実際にやってみると計画どおりにいかなかったという声をよく耳にします。計画は立てたけど、実行できなくて三日坊主で終わったということもよく聞きます。なぜでしょう？

日本の有名な自動車会社を経営しているカルロス・ゴーンさんは「計画は5%、実行が95%」と言っています。これはどういうことでしょうか。一緒に考えてください。

計画を立てるときは、何かみんなできそうな気がして楽しくなりますね。そうです。計画を立てているときは夢があり、すぐに実現しそうな気がするのです。しかし、計画は頭の中で考えていること、計画を描いた紙の上のことなのです。

計画を実現するには、次の日から一つひとつ実行していかなければならないのです。実行しない限り計画は実現しません。問題はそこにあります。実行できるかどうかです。実行していく中で時には失敗することもあるでしょう。なかなか思うようにできないこともあるでしょう。計画どおりにいなくて計画が遅れることもあるでしょう。そうこうしているうちに、最初のころのやる気が衰えてきて、実行しないことが多くなったりもします。計画倒れですね。時には、計画どおりにいかないこともあるかもしれませんが、これを乗り越えていかなければ計画は実現できないのです。つまり、実行し続けることが大切だということです。ゴーンさんはこのことを「計画は5%、実行が95%」と言っているのです。

では、計画に沿って実行を継続してやり遂げるにはどうしたらいいでしょう。

一つは、最初の目標を見失わないようにすることです。何のための計画でしょうか。夢や希望をもって立てた目標を実現するためだったはずです。目標が実現した時の期待や喜びを、もう一度あらためて想像してみましよう。きっと、元気が出てくるはずですよ。そして、目標を忘れないために紙に書き出して、いつでも見えるところに貼っておくのもいいでしょう。

もう一つは、所々で計画を見直すことです。一週間とか一カ月ごとに計画どおりに進んでいるか、うまくいっているか、実行できているかを見直します。また、その途中で失敗することがあればすぐに見直します。計画に無理がなかったか、足りないところがなかったかなど振り返り、そのつど計画を修正して実行に移すことが大切です。新しい方法や合理的なやり方を考えてみるのも楽しいことです。

このように、実行するには努力や工夫が必要ですが、その努力や工夫が目標の実現や成功につながるんだということを考え、立てた計画を着実に実行に移すことが大切です。

